

メラノーマの薬物療法	
治療薬	問題点
抗がん剤	薬剤抵抗性
免疫チェックポイント阻害薬	自己免疫疾患の発症
分子標的薬	種々の副作用、薬剤耐性
インターフェロン製剤	製造中止予定

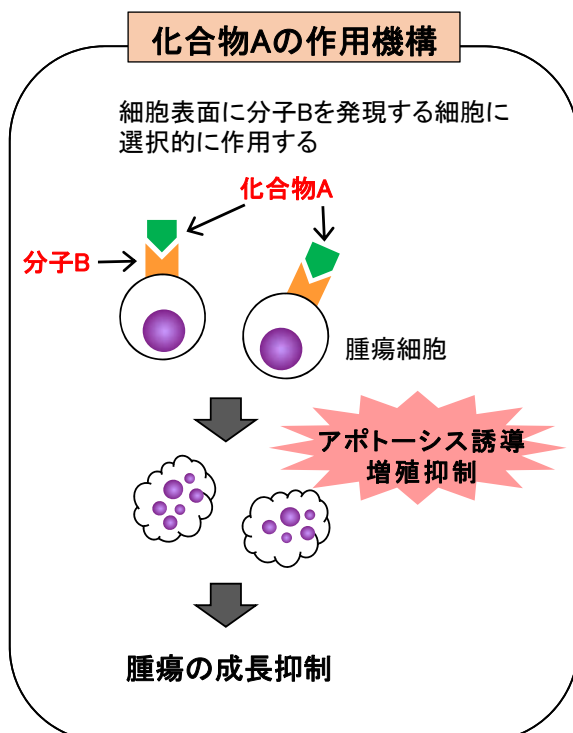


新規治療薬開発の必要性



化合物Aのアポトーシス誘導作用を利用した新規治療薬の開発

2020年9月 特許出願済み



化合物Aの皮膚癌治療薬としての優位性

- ① 分子Bを発現する細胞に選択的に効果を発揮する
→ 副反応の軽減
- ② 局所投与が有効
→ 副反応の軽減
- ③ 生物学的製剤と比較して製造コストを抑えることができる